

出雲市の福祉推進に貢献 感謝状を贈呈

精神科医の山根巨州^{のくに}さんは、合併前の旧出雲市、旧平田市の頃から、40年以上にわたり生活保護法に基づく囑託医として、医療扶助の実施決定に係る専門的な判断や助言を行ってこられました。また、平成11年からは介護認定審査会委員として要介護認定の審査判定を行うなど、市の福祉行政に尽力されました。

永年にわたり出雲市の福祉推進に寄与された功績が顕著なことから、11月1日に市長から感謝状を贈りました。



ダイハツメタル様から福祉車両を寄贈いただきました



神西沖町に主力の出雲工場を構え、自動車部品等の製造を行う株式会社ダイハツメタル(本社:兵庫県川西市)から会社設立50周年を記念して、市に福祉車両を寄贈していただきました。寄贈された車両は、車いすに乗った状態で乗り降りできる軽自動車です。

11月21日の贈呈式で、市長は感謝状を贈り、「災害時などでの移動に役立てたい」と話しました。

「なぜ今『働き方改革』なのか」藻谷浩介氏講演会

11月26日、(株)日本総合研究所の藻谷浩介氏を迎えて、男女共同参画講演会「なぜ今『働き方改革』なのか」を開催しました。

藻谷氏は、「出雲、島根の女性就業率・出生率は高い」ことについて、約120人を前にデータを使ったクイズ形式で話されました。特に企業経営者に対しては、「働き方を工夫し、働く意思のある女性や障がい者が就職したいと思える会社になってほしい。」と強調されました。

市はこの講演会を機に、企業や事業者を対象にした啓発に力を入れていきたいと考えています。



大規模災害時に相互支援 江田島市と協定を締結



11月28日、広島県江田島市と大規模災害時における相互応援協定を結びました。

江田島市が南海トラフ地震に備えて山陰地方の自治体との支援関係構築をめざすなかで島根原子力発電所の原子力災害を想定した広域避難計画において、大社町鷺鷥地区の方の受入先となっている縁もあり、今回実現したものです。

今後、災害を受けた市の要請にもとづいて、職員の派遣をはじめ、被災者の一時受け入れや食料、飲料水の提供などの支援を行います。

B1グランプリ 出雲ぜんざい学会 シルバークランプリ受賞!

11月25、26日に兵庫県明石市で2017西日本B-1グランプリ in 明石が開催されました。

B-1グランプリは、ご当地グルメを通じて地域の魅力をPRするイベントで、来場者は料理や各団体のパフォーマンスを評価し、箸で投票。

西日本各地からご当地PRをする24団体出展(うち審査対象16団体)する中、出雲ぜんざい学会が見事シルバークランプリ(2位)を受賞しました。



	人口	前月比
人口	175,181人	(+41)
男性	84,972人	(+4)
女性	90,209人	(+37)
世帯数	64,806世帯	(+103)

人口推移 [平成29年11月30日現在]

1月の市税・保険料の納期限
市県民税(第4期)、国民健康保険料・後期高齢者医療保険料(第7期)の納期限は
1月31日(水)です。 期限までに忘れずに納めましょう。